

Minato-branch

No.7

【支 部 長】(株)ケイ・エム・アイ・ネットワーク
 【副支部長】(株)東京技術協会
 【副支部長】(株)キンコー

増田 光 仁
 鈴木 将 人
 及 川 聡

【副支部長】(株)プランニングマーケット
 【副支部長】(株)創土社
 【支部監査】 アイワ印刷(株)

福田 久 美 子
 宮 地 本 治
 八 田 肇

死亡 15,721人 行方不明 4,615人 計 20,444人

(22日警視庁発表)



【東グラ総会】支部参加者とキヤノン業界担当寺脇氏
 前列 右から 増田支部長 キヤノン寺脇氏
 後列 右から 宮地、鈴木両副支部長

なお、この間支部会合等に出席を頂いておりましたキヤノン寺脇氏は、7月末で業界担当を外れました。また、副支部長をお引き受け頂いた宮地氏には就任の挨拶を頂きましたので、下記に転載しました。

【支部長挨拶】

東日本大震災は、発生後5カ月を迎えようとしています。しかし、地震、津波、火災、原発事故等の複合災害のため、被災地の罹災3県の復興は、未だ苦闘を強いられているようです。さらに、原発の終息も見えない為に避難されている人たちの再建もままならず、不安・不信が募り、被災地では未だ明るい兆しが見えないでいます。

中でもその人的被害は、当初2万8千人と言われていましたが、現在発表されている数字は、1.5万弱の方が亡くなり未だ4.6千名の方のご遺体が不明との事で、改めてご冥福をお祈り致します。

そして東グラ本部では、被災者支援とともに予想される首都圏直下型大震災に対して、会員自らの被災対策として事業継続計画(BCP)の策定を急ごうとしています。支部会員の自己防衛策として急ぎ対応をお願い致します。

はじめまして、今港支部総会にて副支部長に任命されました(株)創土社の宮地と申します。よろしくお祈り致します。弊社は1968年に港区芝にて創業しました。現在は、世田谷区三軒茶屋に社屋を移し、約20名の社員にて日々の業務にあたりしております。主な業務内容は、カタログ・チラシ・冊子などの制作を企画から印刷まで行っています。先の震災によって操業に多少の影響がありましたが、カタログに使用する印刷用紙が西日本に置いてあった為、大きな影響を受けずに済みました。それでも不景気になると「広告費から削られる」ということは間違いなく、昨年度より売り上げが大幅に下がっております。

…とは言っても、あまり悲観的になっても仕方ありませんので、社内でも新たな知恵を絞り出し、少しずつでもよい方向へ進む方法も考えております。

さて、港支部では10年前より会員数が半減しており、寂しい限りでございます。それでも増田支部長をはじめとして、様々なセミナーやイベントを仕掛け、また懇親会も適時行っており、自分としてはこのような活動を通じ、まだまだ会員が入ってくるのではないかと期待しております。東京グラフィックスの方でも「加入促進プロジェクト」を行っていますので、身近に加入していただければ幸いです。東京グラフィックスまでご連絡をお願いします。

話は変わりますが、私の趣味は魚釣りです。昔は「キチ」が付くほど、ルアーフィッシングにハマっていましたが、今はもっぱら海に「食べられる魚、美味しい魚」を釣りに行っています。先の震災で今年はあまり行けていませんが、魚が掛った時の竿先から手に伝わるあの「ブルブル」の感触を味わいに近々行きたいと思っております。ただ…、自分は後片付けがあまり得意ではないので、自宅に帰った後、しばらく釣った魚と釣り道具が放置されることがあります。昔、子供のころ学校の先生が言った言葉「自宅に帰るまでが遠足です」を思い出し、「釣り道具を片づけて魚を捌くまでが釣りです」に置き換え、やれやれといいながら道具を片づけ魚を捌き始めます。でも自分で釣った魚はとて美味しく、釣った人の特権ですね。

本当にとりとめのないご挨拶になってしまいましたが、微力ながら港支部の力になればと思います。

(株)創土社 宮地本治

東京グラフィクス港支部定時総会開催

平成23年5月17日午後6時より、芝浦・伝左衛門にて平成22年度第49回支部定時総会並びに懇親会が開催されました。

出席21社(委任状含む)で、総会は式次第に従い執行部提案議事について出席者の多数の賛同により無事終了しました。

現執行部は変則1年延長となる為、基本的に増田支部長体制留任となりましたが、執行部若返りとして新たに創土社宮地役員を副支部長に迎え4副支部長体制となりました。

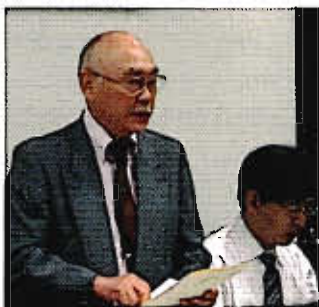
新執行部の第一の課題は、ここ数年新入会員を上回る支部員の退会傾向を停めるため、改めて退会防止に努めることになりました。そして今年、本部創立50周年となりますが、港支部も本部創立時メンバー(6支部)として50周年を迎えることとなります。この記念すべき年を支部活性化の為の反転攻勢の好機と考えて支部行事に取り組みたいと考えています。

また地域社会との交流は、港区産業団体連合会(産団連)との連携強化とともに、行政との関係強化を図ると共に、各種イベント等に積極的に参加して行きたいと考えています。

3月10日東日本大震災の前日に本部総会で「CSR自主研究会」が立ち上がり、その一環として首都直下型大震災対応として急ぎBCPへの取り組みが決議されました。これを受けて支部としては、首都圏で事業を継続する中小事業者としての社会的責任の明確化と、産団連並びに行政との連携の上で本事業に取り組む事になりました。

執行部は、総会で確認された上記案件を推進する為に改めて業界の存在意義の再確認と、会員の為の支部運営を念頭に頑張るつもりであります。

◎支部定時総会 (23/5/20)



支部長挨拶



司会及川副支部長挨拶



総会風景



総会風景



八田監査役乾杯の挨拶



中村耀副会長挨拶



新入会員挨拶
(株)ヤマト商会 村松一秀氏挨拶



入会促進担当
田中秀樹氏挨拶



賛助会員
プリントバック 粉川巖康氏



福田副支部長、
震災支援へのお礼挨拶

◎ 東グラ定時総会 (23.5.30)



総会風景



谷会長挨拶



日本印刷機材協議会会長代行、伊沢氏の乾杯挨拶



懇親会乾杯風景



伊藤卓二賞受賞の申申閣市川氏夫人によるお礼のピアノ演奏

◎ ジャグラ通常総会＝京都大会 (23.6.10)



総会風景



吉岡会長挨拶



総会スローガン斉唱風景



懇親会の舞妓さんの挨拶(一覽!)と演芸



◎ 産国連納涼会 (23.7.22)

★今年で3年連続の参加となりました。参加メンバーが固定化したきらいがありますが、ご希望の方は次回奮っての参加申込みをお願いします。産国連に集う地域中小事業者の集いとして注目していきたいと思ひます。

